

特集&
投稿募集

らくらく

楽楽!子育てライフ



3世代育児、お楽しみ中!

その他の主なコンテンツ

- ◆フォトレポート「第59回町民体育祭」 ◆ピックアップ広報「泉井神社ささら獅子舞」
- ◆「鳩山町健康づくりサポーター養成講座」「第4回クリスマス&オープンカフェ」を開催します
- ◆11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間 ほか

【今月の表紙】家族みんなと地域の支え合いで、3世代育児を楽しんでいます。(10月8日、町立鳩山幼稚園前にて)

特集&投稿募集

らくらく 楽楽！子育てライフ

～支え合いと発想転換で産後から就学前の子育てをもっと**楽しく楽**にしよう～

本来楽しいはずの子育て。しかし、産後の身体や生活の変化と、子どもへの対応で、ママパパは不安やストレスがたまってしまったりもします。今月号では、産後から就学前の子育てで、誰しも経験するつまづきを周囲の支援を借りて、もっと楽しく・楽にする方法を探ります。また、子育て世代の情報共有を深めるため、町ホームページのアンケート機能を利用して、皆さんからの投稿を募集します。特集を読んで、子育てがもっと楽しくなるエピソードや、先輩としてのアドバイスなどがありましたら、現役ママパパのためにご投稿をお願いします。

携帯・スマートフォンから投稿できます。(詳細は7ページ下部を参照)



家族、近所、友人、子育て支援サービスで、「孤育て」知らずに

子育て中、「自分が我慢をすれば」「何とか一人でがんばろう」と無理をし過ぎていることはありませんか。子育て中は、自分と周囲や社会とのつながりが希薄と感じるような孤立感を抱き、「孤育て」になりがちです。そうなる前に、行政サービスなどを利用して、悩みを相談できる相手を作っておくことが大切です。

「がんばらない」の選択で赤ちゃんのかわいさを堪能

母親の約1割がかかることとされる「産後うつ」。それを予防するためには、十分な休養をとる、自分のための自由な時間を持つ、体調が悪い・気分が優れないときは赤ちゃんを誰かに預けるなど、「がんばらない」という選択を母親自身ができることが大切です。そのための環境づくりを、周囲に進めましょう。

周囲に甘えることで、心と体に余裕をつくり、赤ちゃんのかわいさや愛しさを感じることに集中してみたいかがでしょうか。

知っておきたい

「マタニティブルーズ」と「産後うつ」

出産後の母体は、もっともホルモンバランスが崩れやすい時期であり、心身ともに不安定になりやすい状態です。体力が回復していない状態で、育児と家事などに追われ、母親はこころの健康を損ねることがあります。一時的にこころが不安定になる「マタニティブルーズ」のほか、気分の落ち込みが深刻になる「産後うつ」という心の病があります。そうした状態になるのは、母親のせいではありません。そのため、周囲の人が、「育児や家事をせず、怠けている」と思わず、温かく見守ってください。



産後はママも赤ちゃんも「ちやほや」で、ハッピーを満喫

近年は、ママの状態を理解し、家族や周囲の方が、ママの負担を減らし、ママを支援する体制や気運が高まりつつあります。

ママも、そうした周囲の優しさに甘え、子育てを抱え込まず、気分を楽にしたいのんびりと過ごしましょう。例えば、「赤ちゃんが眠っている間に家事を」と考えず、短時間でも眠ったり、リラックスタイムにして体を休めます。また、パパや祖父祖母などに赤ちゃんを預けて、自分のための

時間をつくるなど、気分転換を図ることも大切です。

周囲の笑顔を自分の元気に

かわいい赤ちゃんを連れて外に出ると、周囲ではそのかわいさに笑顔がこぼれます。その笑顔は、出産を終えたママたちへの褒美でもあるのです。周囲の笑顔を、自分の元気に変えて、産後の生活に少しでも多くの幸せを感じましょう。

「思いやり倍増」の子育てで夫婦の絆を強めよう

出産での女性の身体と生活の変化により、ママは想像以上に緊張したり、不安を感じたりしています。そうした状況を理解し、産後は、パパがそれまで以上に「思いやり」の気持ちを持つことで、夫婦の絆を深める絶好の機会となります。

ママの気持ちに寄り添い、悩みを一緒に考える、家事や育児をすすんでするなど、行動を取ることで、子育てを通じて、女性側はパパを人生の同志(パートナー)であることを再

認識し、夫婦となったことの喜びを感じられるようになります。産後を機に夫婦仲を悪化させないためには、男性側の「思いやり」が何より大切です。



親子でハッピー&リフレッシュ

赤ちゃんと一緒に楽しむベビーヨガのススメ

10月13日、町中央公民館で「赤ちゃんと一緒に楽しむベビーヨガ講座」(町保健センター主催)が開催されました。

講座では、講師の浅見恵氏(ベビーヨガインストラクター)から、ベビーヨガが赤ちゃんへの運動効果があるとともに、ママの体ところをリフレッシュさせる効果があることなどを、実践を交えて楽しく教えていただきました。

皆さんも、もっと子育てを楽しむため、ベビーヨガを日常生活に取り入れてみませんか。*詳細は町保健センター(☎296-2530)まで。



講師からのメッセージ

ベビーヨガでお子さんとのスキンシップに親しんでおくと、成長してからもコミュニケーションの手段の一つになります。ご自宅でも気軽にでき、赤ちゃんの睡眠を促す効果もありますので、その間にママもひと息つきますよ。

やってはいけない

パパのNGワードと行動

- 「赤ちゃんが泣いているよ」(無関心)
- 「何か手伝って“あげよう”か？」
- 「母親なんだから、赤ちゃんがかわいいはず」
- 「“イライラ妻”のいる家には帰りたくないな」
- ▶育児の主体であるパパとしての自覚を持ちましょう。また、パートナーとして、妻の話や気持ちをきちんと受け止めましょう。



県作成のパパ向け育児ヒント集「イクメンの素」も参考にあります。左記の二次元コードからダウンロードできます。



就学前の子育てがもっと楽しく・楽になる

子育て支援拠点施設と一時保育のご利用を

キッズルームには毎週多くの親子が集まります。(写真は9月8日のお月見イベント)



ひばり子育て支援センター

就学前までの育児でお困りの際は、「遠くの親戚より近くのひばり」を目指す、ひばり子育て支援センターを、ぜひご利用ください。親子で楽しめる「キッズルーム」(詳細は27ページを参照)や託児付きの「ママのおしゃべりタイム」も実施しています。また、電話(☎ 296-5694)・FAX(296-3331)・Eメール(hoikuen@hibari.or.jp)でも「子育て相談」を受け付けています。お気軽にご相談ください。



まずは月1回開催のイベントにご参加ください。(写真は9月27日の「身体・リズム遊び」)



つどいの広場(ぽっぽ)

0～6歳(未就学児)の子どもと保護者が気軽に集まり、うちとけた雰囲気の中で遊んだり、話しをして、親子で様々な交流ができる場所です。また、育児の不安や悩みなどを専門スタッフに相談できます。開室日時は、日・水曜日、年末年始を除く午前10時～午後3時。原則月1回、子育てに関するイベント(11月開催分は27ページを参照)を開催しています。



- **一時保育の利用案内**
利用時間: 月曜日から金曜日までの平日。午前8時30分から午後5時までの間で希望する時間(時間延長が必要な場合は要相談) **利用料金:** 【0～2歳児】1日(4時間以上)利用: 2,500円、半日(4時間以下)利用: 1,500円 【3～5歳児】1日利用: 1,500円、半日利用: 1,000円 **申込・問合せ:** ひばり保育園(3～5歳児) ☎ 296-2793、ひばりゆりかご保育園(0～2歳児) ☎ 298-2261 または 町健康福祉課 ☎ 296-1241

- **一時保育(ひばり・ひばりゆりかご保育園)**
 生後8週以上から学齢前までのお子さんをお預かりする一時保育は、ママの急な病気や出産といった緊急での利用、仕事復帰に備えたいときのほか、子育て中のリフレッシュに利用することもできます。通常クラスと一緒に過ごすほか、受け入れるお子さんの様子を見ながら、別室で単独または少人数で担当保育士と過ごすこともできますのでご安心ください。ひばり・ひばりゆりかご保育園に入園していない方もご利用できます。

「3世代育児」をもっと楽しむ

子育ての「今とむかし」を知ろう

- 抱き癖
⇒赤ちゃんの様々な感情に応えることは心の成長にとっても大切です。抱っこしすぎ、ということはありません。
- 服装
⇒赤ちゃんの体温は大人より少し高いため、着させすぎに注意しましょう。室内では裸足で過ごすのが良いでしょう。
- 離乳食
⇒現在は生後5,6か月が開始時期。つぶしたおかゆや野菜でよく、果汁を飲む習慣は肥満につながる恐れもあります。
- 母乳
⇒母乳育児が推奨されていますが、母親の不安を和らげるよう、安易な言葉がけをせず見守る姿勢が大切です。
- オムツ
⇒紙おむつの性能は昔に比べ向上しています。布オムツのメリットと負担を比べ、ママパパの意見を尊重しましょう。

核家族化や共働き世帯の増加などにより、祖父母が孫の育児に関わる機会が増えています。ママパパにとって、祖父母は身近な支援者で、頼りになる存在です。「3世代育児」により、祖父母自身が生活にハリが出たり、行動範囲が広がったりと、さらに元気になることが期待されます。また、ママパパの負担も軽くなるとともに、お孫さんの心身の発達にもよい影響があったり、ママパパとではできない経験ができたりします。



祖父母の育児参加で3世代みんながハッピーに

「楽楽スポット」になろう
 祖父母は親と違い、「まあいいじゃない」というゆるさがあります。やさしく見守って、お孫さん、ママパパが楽に・楽しくなれる存在になりましょう。ただし、楽しんで「3世代育児」をするために、ご自身の健康や金銭面を考慮し、祖父母もがんばりすぎないことが大切です。みんながハッピーになるために、祖父母も上手に育児に参加しましょう。

「3世代育児」で気をつけたいこと～みんなでハッピーになるために～

おじいちゃんおばあちゃんは

- ・お孫さんがケガなどをしないよう、安全面に気をつけましょう。
- ・育児に手や口を出し過ぎず、夫婦が母・父として成長できるようサポートしましょう。

ママやパパは

- ・かわいい孫を「預けてあげている」と勘違いせず、預かってもらったことに「ありがとう」を言いましょう。
- ・アドバイスを、育児の先輩からのものとしてありがたく聞けるよう、心に余裕を持ちましょう。

「女性のための就職支援セミナー」を開催

9月29日、ひばり子育て支援センターで「女性のための就職支援セミナー」(町健康福祉課主催)が行われました。講師の埼玉県女性キャリアカウンセラーの富田良子氏からは、職種ごとの有効求人倍率や、雇用形態ごとの特徴、自分の適性に合った働き方などについて、実際の相談例などを交えて分かりやすくお話いただきました。



ママ同士が交流しながら、就労について考える場面もありました。



セミナー中は託児でママも安心

虐待を、周囲の目で防ごう～「見守りはとネット」

夜泣きなどからくる寝不足、育児中の不安やストレスから、ママパパはイライラしがちになります。そのイライラが子どもに向くことがあり、児童虐待につながることもあります。周囲の方は、注意深く見守ることが必要となります。「鳩山町地域見守り支援ネットワーク(見守りはとネット)」は、地域の皆さんが日常生活や仕事の中

で、子ども等のちょっとした異変などに気づいたときに町にご連絡いただくもので、通報の内容に応じて関係機関で支援を行います。「虐待かも」「ちょっと気になる」ということがございましたら、町健康福祉課(☎ 296-1241)までご連絡ください。



子育ての楽しさを再発見&リフレッシュに！ 第10回「子育てフェスティバル」に出かけよう

11 / 19 (土)

今年で10回目となる「子育てフェスティバル」。イベントには、主催するはとやま子育てネットワーク「くるっくー」のほか、町内で子育て支援を行う人たちが集まり、子育ての情報をすることもできます。

また、赤ちゃん広場では無料の一時託児サービスもあります。お子さんと少し離れ、ワークショップなど自分だけの時間を過ごしリフレッシュすることもできます。

子育ての楽しさやストレス解消法の糸口を見つける場として、ぜひお気軽にご参加ください。

- 日時 11月19日(土) 午前10時～午後2時
- 場所 町立鳩山幼稚園
- 内容 下記参照
- ※雨天時は、内容が変更になる場合があります。
- 入場料 無料
- 持ち物 うわばき、スリッパなど
- 問合せ 町健康福祉課 ☎ 296-1241



ワークショップ

ものづくりでリフレッシュ！

- ★トールペイント
- ★デコパージュ
- ★縄とび作り
- ※各先着30人



ほっとひと息
幼稚園PTA 軽食コーナー
& ほっとスペース
(無料一時託児)

毎年恒例！遠くのだれかに届くかな？
お手紙風船 ※先着150人。
午後1時から園庭で飛ばします！



ショッピング

掘り出しものがたくさん♪

幼稚園PTA
バザー
午前10時から



プレゼントをゲット！
スタンプラリー
(先着250人)

インジョイ

親子で楽しもう♪

- ★宇宙ワークショップ
- ★どろだんご作り
- ★伝承あそび(コマ回し、けん玉) ほか



おにいさん、おねえさんと遊ぼう♪
山村短大あそびコーナー

キッズが活躍
キッズダンス&
バレエステージ
午前10時～10時30分

楽しいショーをご覧ください
「ピエロのほっほさん」
午前10時45分から
※園舎1階ホールで開催します。
終了後、ホールは休憩所になります。(飲食可)



投稿は匿名でワンクリック！

あなたの投稿がママパパの子育てをもっとハッピーに♪
皆さんの子育てエピソードを教えてください



- ①左記の二次元コードから携帯でアクセス。各テーマを確認します。
 - ②ページ下部の「アンケート」欄に、エピソードやアドバイスを入力後、「送信」ボタンクリックで完了！
- ※面倒な登録も不要、送信元のアドレスも取得されません。

※投稿内容は、内容を確認し、町職員によりホームページに公開していきますので、公開までに時間を要する場合があります。(誹謗・中傷、個人情報の漏洩など、不適切な内容は掲載を見送る場合があります。また、ご質問・お問い合わせはアンケートでは連絡先が不明のため対応できません。あらかじめご了承ください。)



自我の芽生えを喜び 対話する楽しさを感じよう
イヤイヤ期は、子どもにとって大切な成長過程です。子どもの一見わがままな行動は、「自分で何かをやりたい」という自主性と表現力の賜物です。「大人の思い通りに動いてくれないわがまま」ではないのです。

2歳～3歳頃に顕著になるイヤイヤ期(第1次反抗期)に「手に負えないくて困っている」と話す方も多いようです。この時期、ママパパもイライラしてしまいがちですが、このイヤイヤ期にも、子育ての楽しさがたくさん詰まっています。



イヤイヤ期のイライラをハッピーに変える発想転換術

心の余裕はストレス解消から

本人の納得いくまでやらせてあげる機会を多く作るためには、時間と心に余裕を持った行動が必要です。心に余裕を持つためには、ストレスを適度に解消する必要があります。「ショッピングを楽しむ」「友だちとランチをしながらおしゃべりする」など、まずは、自分に合ったストレス解消法を見つけましょう。

親の「待つ」力を伸ばしママパパの成長のチャンスに

時間のない中で子どものペースに合わせる事が難しいタイミングもあるかもしれませんが、「待つ」ことは子育てにとって大切なキーワードです。この時期、ママパパがさらに成長するチャンスにもなります。

また、イヤイヤ期は、コミュニケーションが取れるほどに子どもが成長している証でもあります。根気よく子どもと対話することで、お互いが納得する達成感を味わうこともできます。

子育てを楽しむコツを学ぶ

連続講座「目からウロコの子育て練習講座」がスタート

町保健センターでは、10月14日から「目からウロコの子育て練習講座」(全7回)を開催しています。

わが子をどなりつけないけれど、何度注意してもダメなときには、つい大声になりがちです。実は「ちゃんとして!」「いい子にして!」「いいかげんにして!」は子どもにあまり伝わっていません。ではどんな言葉が効果的か。講座では、わが子がさらにかわいくなり、子育てが楽しくなる方法をお伝えしています。

今後、講座では効果的なほめ方、問題行動を正す教育法、自分自身をコントロールする教育法などを、グループワークも交えて学んでいきます。

参加者の声

- ・どなるのではなく、どう言えば良いのかが具体的に分かって、実践しようと思いました。
- ・ロールプレイで分かりやすく学べました。
- ・これまでのしかり方では子どもに伝わっていなかったことが分かり、いい反省になりました。

初回は、「わかりやすいコミュニケーション」と題して、子どもの行動を具体的に表現する方法を学びました。



子育ての困りごとや悩みごとお気軽にご相談ください



プログラムのトレーナー資格を持つ町職員

2月にダイジェスト版講座を開催する予定です。詳細が決まり次第、「広報はとやま」でご案内しますので、ぜひご参加ください。※現在行われている連続講座は、途中参加はできませんが、講座の内容をお知りになりたい方は、町保健センター(☎ 296-2530)までご相談ください。



写真中の獅子は、左から判官、女獅子、男獅子。笛の音と、花笠が持つささら(写真中左端)の独特の音が鳴り響く中、保存会の皆さんにより、厳かに獅子舞が奉納されました。

ピックアップ
広報

町指定無形民俗文化財 泉井神社ささら獅子舞

泉井獅子舞保存会の手により 伝統の舞い、今年も奉納

かつては、演じ手には年齢や性別、長男であることなど、厳しい条件がありました。しかし少子化の影響で、現在は、泉井地区に住む小学生以上の子どものすべてが対象となっています。また、若い人とのつながりを作るた

継承活動を通じて 地域愛の醸成へ

10月8日と9日に行われた泉井神社秋季例大祭で、今年も伝統の「泉井神社ささら獅子舞」が奉納されました。この獅子舞は、今から約560年前、この地に移住した先人たちが、諏訪大明神をまつり、悪魔退散・無病息災・五穀豊穡・家内安全を祈願して奉納したのが始まりとされています。担い手不足から、昭和53年に泉井獅子舞保存会を設立。以後毎年4月から9月にかけて、泉井集落センターでささら獅子舞の練習を行い、秋季例大祭で奉納してきました。

め、かつて経験した高校生や社会人などのOBに依頼し、祭り当日に参加してもらっています。保存会の皆さんは「獅子舞を祭りへの奉納だけでなく、次世代に伝えるものと意識してほしい。そして、獅子舞を通じて、社会的マナーを覚えながら、地域の人と関わることで、泉井をもっと好きになってほしい」と子どもたちへの想いを語りま



ささら獅子舞を練習する子どもたち。伝統を重んじる気運を高めるため、小中学校との連携を図ったり、保護者に練習の様子を参観してもらったりもしています。

インタビュー 獅子を演じた皆さん



(左から)千装さん、寺門さん、小川さん。

千装達也さん(6年)：親からの勧めで始めましたが、子どもの頃から慣れ親しんでいたため、すんなりと受け入れられました。

寺門夏姫さん(5年)：練習は夜遅くて大変なときもありますが、皆さんが丁寧に分かりやすく教えてくれます。

小川天太郎さん(6年)：小さい頃から見ていた踊りも、今はその意味まで分かるようになりうれしいです。



多世代が参加した「1000 m走」



意地がぶつかり合った「綱引き」

競技やレクを通じて
地域や家族での絆を深めた



気持ちを合わせた「長縄跳び」



名物競技！「むかで競争」

フォト レポート 第59回 町民体育祭

10月2日、町立鳩山中学校第2グラウンドで「第59回町民体育祭」が行われました。会場では、競技やレクを通じて、子どもから大人まで、多くの笑顔が生まれていました。

なお、今年のチーム対抗競技は、前回に続き第8チーム(鳩山ニュータウン新自治会)が優勝し、第5チーム(大橋・泉井)が準優勝、第4チーム(熊井・高野倉)が第3位となりました。



総合順位を決めた「男女混合リレー」



近くて遠いカゴ？「紅白玉入れ」



白熱！「小学校親善リレー」



家族で楽しんだ「親子でダンス！」

組体操を立派に演技する園児たち(年長のさくら組)



フォト レポート

プラス

子どもたちの成長を実感 町立鳩山幼稚園運動会

10月8日、町立鳩山幼稚園で今年も運動会が開催され、園児らの元気で一生懸命な姿を見て、会場は大きな拍手と笑顔があふれていました。会場では、園児らがかけっこや綱引き、玉入れなどの競技と、クラス別の発表に元気いっぱい取り組んだほか、保護者らと一しょに楽しむプログラムもあり、競技を通じて皆が絆を強めていました。

認知症予防事業 「飲み込みやすいおもちを作って 園児とおしるこを食べよう!!」

- ▶**対象** 町内在住・在勤者、在宅で介護している人
- ▶**日時** 12月21日(水)午前10時～午後1時
(受付は午前9時30分から)
- ▶**場所** 町立鳩山幼稚園(鳩山町赤沼1727-1)
- ▶**講師** 女子栄養大学 助教 坂本香織先生
- ▶**内容** 嚥下(飲み込み)機能についての講義、調理実習
- ▶**参加費** 無料
- ▶**定員** 30人(申し込み多数の場合は抽選。選外者のみ連絡)
- ▶**持ち物** エプロンと三角巾、筆記用具等(貴重品は持ち込まないようお願いします)
- ▶**申込・問合せ** 11月30日(水)までに町地域包括支援センターへ。TEL296-7700、FAX298-0077

参加者募集

保健推進協力委員主催 体操教室 「ココロとカラダに効く！ 太極拳に学ぶ健康法」

健康法のひとつとしても愛好者が多い太極拳。全身の血流を良くする、全身のバランス機能向上、筋力アップ、リラックス効果など、様々な効果があるとされています。

太極拳の効果を体感し、ご自身の健康法にプラスしてみませんか。

- ▶**日時** 12月7日(水)午後1時30分～3時
(受付は午後1時から)
- ▶**場所** 町中央公民館
- ▶**講師** 鈴木 順子氏(太極拳インストラクター)
- ▶**内容** ミニ講座と実践
- ▶**参加費** 無料
- ▶**定員** 50人(申し込み多数の場合は抽選。選外者のみ連絡)
- ▶**持ち物** 室内運動靴、飲み物、タオルのほか、動きやすい服装でお越しください。
- ▶**申込・問合せ** 11月30日(水)までに町保健センターへ。TEL296-2530、FAX296-2832



講座日程・内容

日時	内容
11月29日(火) 午後1時30分～4時	開講式、「鳩山町の今とこれから～高齢化の状況などから」、「シニア世代の健康講座～介護予防の3ポイント」、「運動実践講座～ここを押さえる！基本のストレッチ&筋トレ」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 清野 諭先生(健康運動指導士)ほか、町職員
12月2日(金) 午後1時30分～3時30分	特別講演「続けて実感！運動習慣でめざせ！アクティブシニア」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 金 憲経先生
12月6日(火) 午後1時30分～3時30分	健康づくりサポーターの会の活動紹介、新鳩山音頭健康体操、サポーターとの座談会、修了式 講師：鳩山町健康づくりサポーターの会、町職員

※講座を修了した方は、「鳩山町健康づくりサポーターの会」に入会し、サポーターとして活動することができます。

鳩山町の65歳以上人口は、平成28年9月1日現在、全体の39.1%となつていきます。そのため、年齢を重ねても住み慣れた場所でのいきいきと暮らしていくための「人づくり」と「地域づくり」がますます必要になってきています。

その一環として、町では町内4か所で体操を中心とした「地域健康教室」を開催しています。

「健康づくりサポーター」と呼ばれるボランティアの皆さんが運営しています。皆さんも、介護予防に取り組みサポーターとして一緒に活動してみませんか。まずは養成講座にご

いきいきシニアでいっぱいの方に！ 「鳩山町健康づくりサポーター養成講座」を開催します

- 参加ください。あなたのはじめの一步を応援します！
- ▶**対象** 高齢者の健康づくりや介護予防に興味のある町民の方
- ▶**定員** 20人(申し込み多数の場合は抽選。選外者のみ連絡)
- ▶**日時・内容** 左表のとおり
- ▶**場所** 保健センター1階 集団検診室
- ▶**申込・問合せ** 11月25日(金)までに町地域包括支援センターへ。TEL296-7700、FAX298-0077

健康レポート



心理テストでストレスチェック 第3回認知症予防講演会

9月24日、町ふれあいセンターで「第3回認知症予防講演会～介護する人・される人のストレスマネジメント～」(町地域包括支援センター主催)が行われ、参加者がエゴグラム(心理テスト)を体験しました。講師の萩原氏からは、自身のストレス傾向であり、結果は評価ではないことなどの説明があり、参加者からは「自分の個性に気が付いた。自分を見つめることが大切だと思った」などの声があがっていました。

健康「相談室」 11月中旬～12月上旬

- ニュータウンふくしプラザ保健師相談会**
町の保健師が、血圧測定や健康に関する相談を行います。
日時 11月14日(月)午前10時～11時30分
場所 ニュータウンふくしプラザ
問合せ 町健康福祉課 ☎ 296-1241

国保便り

まだ、間に合います！
特定健診を必ず受けましょう
特定健診は、生活習慣病をより効果的に予防するための健診です。
今年度の実施期間は12月26日までです。まだ受診されていない方は、ぜひ受診してください。また、対象者にはハガキでも通知します。
▶**問合せ** 役場町民課 ☎ 296-5891

いきいきシニアを支える「鳩山町健康づくりサポーターの会」

「鳩山町健康づくりサポーターの会」は、町と協働して介護予防や高齢者の健康づくりを推進するボランティア組織です。町内4か所で行われている「地域健康教室」の運営や、各種健康づくり事業への協力、はとやま祭でのステージ発表を通じての啓発活動などを行っています。

なお、「地域健康教室」の詳細は町地域包括支援センター(☎296-7700)にお問い合わせください。

「はとやま祭」のステージ発表を通じて、健康づくりを啓発▼



▲「地域健康教室」では、体操をリードしています。

暮らしの情報

Life Information



就労

役場政策財政課 臨時職員募集

- ▼対象 平成28年11月1日現在、60歳未満の方で、簡単なパソコン操作のできる方
- ▼職務内容 一般事務補佐
- ▼勤務期間 平成28年12月1日(木)～平成29年3月31日(金)まで(週5日勤務)
- ▼勤務場所 鳩山町役場政策財政課内
- ▼勤務時間 午前8時30分～午後5時15分(休憩時間60分)
- ▼賃金 時給850円(社会保険・雇用保険加入、通勤手当なし)
- ▼募集人員 1人
- ▼採用の決定 書類・面接により決定
- ▼申込 11月7日(月)～21日(月)の間に、履歴書を持参の上、役場政策財政課(役場庁舎2階)へお申し込みください。
- ▼問合せ 役場政策財政課 政策推進担当 ☎296-1212

鳩山町シルバー人材センター 平成28年度第2回 入会説明会

- シルバー人材センター隣に、平成29年2月、新たに松寿園東館が開設することに伴い、仕事をしたい方を急募します。
- ▼対象 健康で働く意欲のある町内在住60歳以上の方
- ▼日時 11月18日(金) 午後1時30分から
- ▼場所 鳩山町多世代活動交流

センター内事務所 鳩山町シルバー人材センター ☎296-6216

介護の仕事に興味のある シニアの方々へ 埼玉県高齢者等 介護職就労支援事業

県では、介護の仕事の経験がない原則60歳以上の方に対し、研修の受講から県内介護事業所への就職までを支援していま

- ▼事業内容 ①3日間の介護入門的研修か介護職員初任者研修のいずれか(もしくは両方)に参加(研修は県内各地で開催) ②5日間程度の職場体験研修への参加 ③ミニマッチング会や個別マッチングを通して、県内介護事業所へ就業
- ▼問合せ (株)シグマスタッフ大宮支店(埼玉県からの受託事業者) ☎048-782-5117 (平日午前9時～午後6時)

目の不自由な方へ 職業自立を 目指してみませんか

県立特別支援学校埼玉保己一学園(盲学校)高等部専攻科(3年過程)では、視覚障がい(全盲または弱視)の10代から60代の方が、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を修得しています。卒業時には国家試験の受験資格が得られ、免許取得後は病院や介護施設などへの就

- ▼選考日 【第1次募集】12月2日(金) 【第2次募集】2月13日(月) ※第1次募集で定員に達した場合は第2次募集を行います。
- ▼問合せ 県立特別支援学校埼玉保己一学園(盲学校)高等部専攻科 ☎239-11015

2種類の給付金で申請を受付中

「臨時福祉給付金」「障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金」を受け取るには、平成29年2月1日までに申請が必要となります。詳細は「広報はとやま」9月号の18ページをご覧ください。 **問合せ**：役場健康福祉課 地域福祉担当 ☎296-1241

ごみ・資源収集カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					11/11 A可 B可	12
13	14 A資フ B資び B資ア	15 A可 B可	16 A不 B資ベ	17 A資紙 B資紙	18 A可 B可	19
20	21 A資フ B資び B資ア	22 A可 B可	23 A資ベ B不	24	25 A可 B可	26
27	28 A資フ B資び B資ア	29 A可 B可	30	12/1 A資紙 B資紙	2 A可 B可	3
4	5 A資フ B資び B資ア	6 A可 B可	7 A不 B資ベ	8	9 A可 B可	10

☎…ごみ収集日 A…亀井・今宿地区 B…ニュータウン地区
可…可燃物 不…不燃物・有害ごみ 資紙…紙・布類 資ベ…ペットボトル 資び…びん・かん類 資フ…その他容器包装プラスチック類

11月の休日当番医 ※診療時間 午前9時～午後5時

日程	医療機関	診療科目	電話番号
3日(祝)	瀬川病院(小川町)	内科、外科	0493-72-0328
6日(日)	ほしこどもおとなクリニック(東松山市)	小児科、内科、アレルギー科	0493-24-0753
13日(日)	横澤内科医院(東松山市)	内科、小児科、循環器科、呼吸器科	0493-23-5813
20日(日)	松山クリニック(東松山市)	内科	0493-22-6955
23日(祝)	たばた小児科(吉見町)	小児科	0493-54-8822
27日(日)	いちごクリニック(東松山市)	内科、小児科、胃腸科、アレルギー科	0493-36-1115

	電話番号	受付時間
休日や夜間の急病相談		
小児救急電話相談	# 8000 ※048-833-7911	(月～土) 午後7時～翌朝7時 (日・祝日・年末年始) 午前9時～翌朝7時
おとなの救急電話相談	# 7000 ※048-824-4199	(月～土) 午後6時30分～10時30分まで (日・祝・GW・年末年始) 午前9時～午後10時30分
平日夜間時のお子さんの急病・けがなど		
比企地区こども夜間救急センター	0493-22-2822	【受付】月～金の午後7時30分～10時 【診察】月～金の午後8時から
場所：東松山医師会病院内(東松山市神明町1-15-10)		

※ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話の場合



ごみ処理場での**爆発事故が多発**しています
スプレー缶は「燃やせないごみ」ではなく「びん・かん」の収集日に出してください



ここ2年間のごみ処理場(川角リサイクルプラザ)での事故発生状況

平成27年4月爆発事故、平成27年12月爆発事故、平成28年1月火災事故、平成28年6月爆発事故
原因 いずれの事故も使い捨てライター、充電電池、スプレー缶、ガスボンベ等が燃やせないごみに混入したために起こりました。
※使い捨てライターは燃やせるごみに、充電電池は販売店等の回収箱に、スプレー缶やガスボンベ等はびん・かんの日に出してください。

スプレー缶の出し方

- ①中身を使い切る。
- ②野外の風通しのよい火の気のない所で穴をあける。
※高齢や障がいなどにより穴が開けられない場合は、スプレー缶のみを別袋に入れて「キケン」と表示する。
- ③びん・かんの日に出す。
※燃やせないごみ・有害ごみの日には出さない。

平成28年6月6日に川角リサイクルプラザの回転破砕機内で、爆発事故が発生しました。爆発事故の原因は、燃やせないごみに出された中身入りのキャンプ用ガスボンベであると想定されます。
「燃やせないごみ」は、回転破砕機を使って処理していますが、ガスが入ったスプレー缶等が「燃やせないごみ」に混入すると、回転破砕機内にガスが充満し爆発する危険性があります。この危険性を回避するため、スプレー缶等(ガスボンベ等を含む)は人の手による選別を行う「びん・かん」に分別していただく

ようお願いしています。
回転破砕機は仮復旧しましたが、同じような原因による事故が多発しており、本来の処理能力は取り戻していません。現在、従来行っていない燃やせないごみの異物選別を実施していますが、手作業のため限界があります。
施設の安定稼働や事故防止のため、ごみの分別を徹底するようご協力をお願いします。
▶問合せ 埼玉西部環境保全組合 川角リサイクルプラザ ☎294-4115

防災

西入間広域消防組合
普通救命講習会

▼日時 12月17日(土) 午前9時～正午

▼場所 西入間広域消防組合 消防署(毛呂山町)

▼費用 200円(テキスト代含む)

▼定員(先着順) 20人

▼申込 11月1日(火)～30日(水)までに、消防署または各分署に申し込みください。※講習終了後、修了証を交付します。

▼問合せ 西入間広域消防組合 消防署 ☎295-0119

鳩山分署 ☎296-0119
越生分署 ☎292-4119

お知らせ

毛呂山・越生
都市計画案の縦覧

毛呂山・越生都市計画の変更にあたり、都市計画法第17条の規定に基づく都市計画案の縦覧

を次のとおり行います。

▼対象となる都市計画の変更案
毛呂山・越生都市計画火葬場の変更案(越生町決定)

▼縦覧期間 11月11日(金)～25日(金) 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日・祝日を除く)

▼縦覧場所 越生町まちづくり整備課、毛呂山町まちづくり整備課、鳩山町まちづくり推進課

【案に対する意見書の提出】

都市計画の変更案について、意見書を提出することができます。

▼対象 越生町、毛呂山町、鳩山

防災レポート



建物火災消火訓練を行う参加者

「第11回鳩山町防災訓練」で
参加者が防災力を確認

9月17日、町立鳩山小学校で「第11回鳩山町防災訓練」が行われ、石坂一・鳩山ニュータウン地区を中心に、多くの参加者が訓練を通じて災害時の行動などを学びました。

当日は、自宅から一時避難所を経由して避難所へ避難する訓練や、初期消火、負傷者の搬送、応急救護などの実施方法を学んだほか、煙の中での移動や、起震車で大地震時の揺れ方などを体験しました。参加者は「実際の災害時には訓練した状況とは異なる場合もあるので、どのように対応したらよいか考えるきっかけとなった」と話していました。

年末調整説明会

東松山税務署では、給与の支払いがある事業者(法人・個人)向けの説明会を開催します。

▼日時 11月14日(月) 午後2時～4時(東松山市、川島町、吉見町、鳩山町の事業者が対象。都合により、指定された時間に出席できない場合には、同日・同場所の午前10時～正午への出席も可能)

▼場所 東松山市市民文化センターホール(東松山市六軒町5-2)

▼問合せ 東松山税務署 ☎0493-2210990 ※自動

未登記家屋
取り壊したら届出を

登記されていない家屋を取り壊した方は、役場税務課に「家屋滅失申告書」を提出してください。後日、役場職員が現地を確認させていただきます。

また、登記されていない家屋の所有者が変更になったときは、「所有者名義人変更届」を提出してください。

▼問合せ 役場税務課

☎296-5892

犬の引越し手続き
忘れていませんか

引越しをされた方は、ご自身の住所変更などのほかに、飼っている犬について「犬の登録事項変更」の届出が必要。この届出がされない、犬は以前の住所に属していることになってしまいますので、届出を忘れないようお願いいたします。

▼届出に必要なもの 前居住地で発行された鑑札

※登録が確認できれば手続き費用は発生しません。

※住所のほか、電話番号や飼い

主が変わった(家族内での変更も含む)などの場合にも、届出が必要です。

※転出の場合は、新しい住所での手続きとなります。その際は、鳩山町で交付された鑑札、狂犬病予防注射の済票を持参してください。

▼届出先 役場生活環境課(庁舎2階)または役場東出張所

▼問合せ 役場生活環境課

☎296-5894

荒川緑肥を無償で
配布します

河川の堤防の刈草から作った堆肥を配布します。(販売等の目的の方には配布しません。)

▼応募期間 12月14日(水)まで(当日消印有効)

▼応募方法 往復はがきにより応募(応募多数の場合は抽選)

※詳細は、荒川上流河川事務所ホームページ(http://www.ktr.nlit.go.jp/arajo/)・事務所・各出張所・役場産業振興課・役場東出張所に置かれている応募要領を参照

▼配布量 制限なし(応募多数

の場合は調整あり)

▼配布期間(予定) 平成29年1月23日(月)～2月4日(土)(1月29日を除く)

▼問合せ 荒川上流河川事務所 荒川緑肥事務局 ☎049-246-11031

「Sマーク」を
ご存知ですか

標準営業約款(Sマーク)



「Sマーク」は、厚生労働大臣認可の標準営業約款制度

このSマークを店頭に表示しているお店なら安心、安全、衛生が保証され、信頼できるお店選びの大きな目安となります。また、万が一の場合、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

▼Sマーク登録店 理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店

▼問合せ 公益財団法人埼玉県生活衛生営業指導センター ☎048-863-1873

鳩山町副町長に
富岡昌彦氏が再任



9月30日で任期満了となった富岡昌彦副町長が、9月の第3回定例会で議決され、10月1日再任(2期目)しました。

税を考える週間

11月11日(金)～17日(木)は「税を考える週間」です。

今年、「くらしを支える税」をテーマに、税の役割や国税庁による諸施策について紹介します。詳しくは国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

音声案内に従い番号「2」を選択してください。



暮らしの『相談室』

11月中旬～12月上旬

■県の法律相談【要予約】

日時：11月8日(火)・22日(火)、12月13日(火)
午後1時～4時 場所：ウェスタ川越4階(県川越比企地域振興センター相談室) 問合せ：県民相談総合センター ☎ 048-830-7830

■町民法律相談【要予約】

日時：11月7日(月) 午前10時～正午 場所：役場3階301会議室 問合せ：総務課 ☎ 296-1214

■行政相談・人権相談【要予約】

日時：11月18日(金) 午後1時～3時 場所：中央公民館亀井分館 問合せ：総務課 ☎ 296-1214

■女性相談【要予約】

日時：11月8日(火)、12月13日(火) 午後1時～4時 場所：役場3階304会議室 問合せ：総務課 ☎ 296-1214

■税のことなんでも相談【要予約】

対象：町内在住・在勤者 日時：11月8日(火) 午前10時～正午 場所：役場1階相談室 申込・問合せ：11月4日(金)までに税務課へ ☎ 296-5892(閉庁日を除く)

■夜間納税相談(納付もできます)

日時：11月29日(火) 午後5時15分～7時30分 場所・問合せ：税務課 ☎ 296-5892

■障がい者・障がい児の無料出張相談会

日時：11月30日(水) 午前10時～正午 場所：役場3階306会議室 問合せ：入間西障害者相談支援センター ●身体・知的障がいに関すること ☎ 283-4700 (FAX 共) ●精神障がいに関すること ☎ 283-4755 (FAX 共)

■精神障がい者等コミュニティサロン

対象：町内在住の精神障がいのある方とその家族、支援者など 日時：11月24日(木) 午後1時30分～午後4時 場所：町ふれあいセンター304会議室 問合せ：健康福祉課 ☎ 296-1241

■消費生活相談

日時：11月10日(木)・17日(木)・24日(木)・12月1日(木)・8日(木) 午前10時～正午、午後1時～3時 場所・問合せ：産業振興課 ☎ 296-5895

■生涯学習相談

日時：毎週水曜日(祝日を除く) 午後1時～4時 場所・問合せ：生涯学習課 ☎ 296-1263

■その他相談

日時：平日(月～金曜日) 午前8時30分～午後5時 場所・問合せ：総務課 ☎ 296-1214

▼日時 平成29年1月8日(日) 午後1時から
▼場所 町文化会館ホール
▼対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方
※現在他市町村に住居登録している方で、以前に鳩山町に住んでいた方も出席できます。

平成29年成人式の日程をお知らせします

お知らせ

夫・パートナーからの暴力やストーカー行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題に、法務局職員と人権擁護委員が秘密

「女性の人権ホットライン」強化週間

全国一斉

相談

▼問合せ 町中央公民館 ☎ 29612774

相談や遺言、各種許認可申請

鳩山町商工会主催 行政書士無料相談会

▼問合せ さいたま地方方法務局 人権擁護課 ☎ 048185913507

▼日時 11月14日(月)～20日(日) 午前8時30分～午後7時 ※ただし、19日(土)・20日(日)は午前10時～午後5時
▼相談電話番号 057010701810
▼問合せ さいたま地方方法務局 人権擁護課 ☎ 048185913507

▼日時 11月17日(木) 午前9時～正午
▼申込・場所・問合せ 鳩山町商工会 ☎ 29610591
相続等に関する登記についてのご相談は、さいたま地方方法務局(予約受付の各登記所)についてのご案内 ☎ 04818511000【音声ガイダンス】(1)までご連絡ください。

相続に関する登記

1人で悩んでいませんか?

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

配偶者などからの暴力、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの「女性に対する暴力」は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女平等の妨げとなっています。この期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりを進めていきましょう。

あなたが暴力の被害を受け、また、身近な人が被害を受けて悩んでいたら、一人で悩まず、まずは下記の相談機関にご相談ください。早めの相談が問題解決への第一歩です。相談は無料で、秘密は厳守されます。

▶問合せ 役場総務課 人権政策担当 ☎ 296-1214

相談機関	電話番号	受付時間
西入間警察署(生活安全課 警察安全相談係)	☎049-284-0110	月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分(夜間・土・日曜日・祝日は当直対応)
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(埼玉県婦人相談センター DV相談担当)	☎048-863-6060	月～土曜日 午前9時30分～午後8時30分、日曜日・祝日 午前9時30分～午後5時(年末年始を除く)
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(埼玉県男女共同参画推進センター With You さいたま)	☎048-600-3800	月～土曜日 午前10時～午後8時30分(祝日、第3木曜日、年末年始、臨時休館日を除く)
埼玉県西部福祉事務所(地域福祉担当)	☎049-283-6800	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)
鳩山町役場(総務課 人権政策担当)	☎049-296-1214	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)



年金だより

“街角の年金相談センター”をご利用ください

“街角の年金相談センター”では、予約制の対面による年金相談を実施しています。役場では十分に相談へのご対応ができない年金の給付等に関する相談ができますので、ぜひご利用ください。

▶予約申込方法 電話または相談センター窓口で、相談希望日の1か月前から予約できます。ご予約の際には、相談者および配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容等について職員が聞き取りをしますので、事前にご確認をお願いします。また、ご予約いただける時間は平日午前9時～午後4時までの間(正午～午後1時の時間帯を除く)となっています。

▶申込・問合せ 街角の年金相談センター川越オフィス ☎ 291-2820 (平日午前8時30分～午後5時15分)

ご存知ですか? 国民年金の任意加入制度

高齢基礎年金(65歳から受けられる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に、国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、受け取る年金額を増やすことができます。

なお、高齢基礎年金を受けるためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、65歳から70歳になるまで任意で加入することができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。)

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。詳しくは下記までお問い合わせください。

▶問合せ 町民課保険年金担当 ☎ 296-1211 (内線154～156)、川越年金事務所 ☎ 242-2657

人権週間記念イベント
「ヒューマン スクウェア」

人権尊重社会をめざす県民運動強調週間(12月4日～10日)での記念事業として開催します。

日時: 12月3日(土) 午前9時～午後10時
場所: イオンレイクタウン kaze 翼の広場

講師: サヘル・ローズさんによるトークショー、人権パネルの展示、子供向け工作コーナー、人権啓発DVDの上映、コバトン・さいたまつちとのふれあい



費用: 無料(事前申込不要) 問合せ: 県人権推進課 ☎ 048-830-2258

鳩山高等学校「保護者のための健康講座」

普段の生活の中でできる運動や筋肉の使い方を学び、楽しみながら体を動かして、健康づくりとリフレッシュをはかります。

子育てで忙しい中、自分の健康を考える楽しいひとときをどうぞ一緒に。

対象: 本校保護者及び鳩山町に在住する小学生～高校生のお子さんを持つ保護者
日時: 11月19日(土) 午前10時～正午(受付は午前9時40分から)
場所: 鳩山高校体育館
講師: 大東文化大学 スポーツ健康科学部 スポーツ科学科 馬渡照代教授(元NHK健康番組「さわやかシェイプアップ」担当者)
定員: 30人 費用: 52円(傷害保険代・当日徴収)
持ち物: 運動しやすい服装、上履き、飲み物など
申込・問合せ: 11月15日(火)までに県立鳩山高等学校生徒募集部 ☎ 296-5395へ

県民の日「水循環センター探検ツアー」

下水道施設を開放し、探検ツアーを行います。見学しながらスタンプを集め、クイズに答えると景品がもらえます。(費用無料。申込不要)

日時: 11月19日(土) ①午前10時～正午 ②午後1時～3時
場所・問合せ: 元荒川水循環センター(桶川市大字小針領家939) ☎ 048-728-2011 ほか県内5箇所(戸田市、本庄市、和光市、三郷市、久喜市)の水環境センター ※各水環境センターの連絡先等は県下水道局下水道管理課(☎ 048-830-5440)まで。

学ぶ 鳩山町人権問題を考える
町民の集い

12月4日～10日は人権週間です。人権週間にちなみ、町民意識の高揚および偏見や差別を解消しようとする意欲と実践力の向上を図り、明るいまちづくりを推進することを目指し、町民の集いを開催します。

日時: 12月3日(土) 午前9時15分～正午(受付: 午前8時50分から)

場所: 町文化会館

内容: 鳩山中学校吹奏楽部による演奏、児童生徒の人権作文発表、講演会【演題: 「共に学び、共に楽しむ、共笑(ともえ)な毎日をめざして」 講師: にしゃんたさん(羽衣国際大学教授)】など

費用: 無料(事前申込不要)

問合せ: 役場総務課 ☎ 296-1214 または町教育委員会 生涯学習課 ☎ 296-1263



運動 第18回もろやまゆずの里ウォーク

日時: 11月23日(祝) 【A(舗装)・C(山道)】午前9時～9時30分受付・スタート 【B】午前10時～10時30分受付・スタート



場所: (集合・出発・解散とも) 毛呂山町役場駐車場

コース: 【A・C】14km(毛呂山町役場→桂木観音→ゆずの里オートキャンプ場→毛呂山町役場) 【B】7km(毛呂山町役場→ゆずの里オートキャンプ場→毛呂山町役場)

費用: 200円(小学生以上、保険代含む。当日徴収) ※昼食はお持ちください。

申込: 11月22日(火)午後3時までに電話、FAX、毛呂山町ホームページの電子申請で。(詳細は下記まで)

問合せ: もろやまゆずの里ウォーク実行委員会事務局(毛呂山町中央公民館内) ☎ 294-1250

体験 漬物体験教室

日時: 【塩漬】11月29日(火)、【本漬】12月6日(火) いずれも午前9時30分から



場所: 農村公園活性化施設「まつぼっくり」

内容: ナラ漬、カブの塩漬けなど

参加費: 1,500円

定員: 15人(定員を超えた場合は抽選)

持ち物: 容器(漬物樽)、重し(1kg)、エプロン、ふきん

申込: 11月16日(水)～24日(木) ※抽選発表: 11月25日(金)

問合せ: 役場産業振興課 地域活性化担当 ☎ 296-5895

余暇よか Days

趣味や学びの情報便

11月の公民館・図書館休館日
【公民館】7日(月)・14日(月)・21日(月)・23日(祝)・28日(月)
【図書館】7日(月)・14日(月)・21日(月)・23日(祝)・28日(月)・30日(水)

今月の“余暇よか”人



松井 巖平さん
(松ヶ丘)

農作業体験と健康づくりを満喫中
農村公園での農作物栽培教室に長年参加しています。また、体調管理のため、週3回町外のジムに通いトレーニングをしています。街歩きを兼ねて、仲間とウォーキングをした後にする反省会も楽しみの一つです。

体験 「しめ飾り教室」

今年もあとわずかです。新年を迎えるにあたり、ご自身で制作した「しめ飾り」でスタートしてみませんか。



日時: 12月22日(木) 午後1時30分～4時

場所: 町中央公民館1階ロビー

講師: 千装 公明氏(元中央公民館長)

費用: 1,500円(材料代)

持ち物: 木ばさみ

定員: 10人(定員を超えた場合は抽選)

申込・問合せ: 12月10日(土)までに、電話・電子申請にて町中央公民館(☎ 296-2774)へお申し込みください。

見る はとやま大人バンド
ステージ vol. 7

今年で7回目となります。今年も元氣をお届けします。皆さまのご来場お待ちしております。



日時: 12月18日(日) 午後1時～4時30分(開場: 午後0時30分)

会場: 町文化会館ホール

入場料: 無料

出場バンド: ステージア、めだち隊、ディミニッシュ、Harlequin、Hatoyama Heartbeat Band、スウィングストリングス、グラスホッパー(順不同)

問合せ: 町中央公民館 ☎ 296-2774

見る はとやま幼児
ふれあい絵画展

「子育てフェスティバル」の開催にあわせ、町内幼稚園・保育園の年長園児による絵画作品を展示します。



日時: 11月19日(土) 午前10時～午後3時

会場: 町文化会館ホワイエ

問合せ: 町中央公民館 ☎ 296-2774

体験 ガラス工芸体験

日時: 毎週土曜日 午前10時～正午(予約制)
場所: 多世代活動交流センター2階 ガラス工芸体験工房



費用: とんぼ玉(2個) 1,000円 グラス絵付け(1個) 800円

申込・問合せ: はとやまがらす事務局 金子 ☎ 296-4812

学ぶ パソコン相談会
(11月分)

対象: 町内在住・在勤者
日時: 11月17日(木) 午後1時15分～4時15分(入室自由)
場所: 町中央公民館 1階ロビー(費用無料)
受付: 当日、直接会場へ。(予約不要)
※スマートフォン・タブレットの相談も可。
問合せ: 町中央公民館 ☎ 296-2774



埼玉ピースミュージアム

県民の日(11月14日)特別行事

<クイズラリー>

戦争と平和についてのクイズの答えを探しながら館内を探索!参加者全員にお楽しみグッズプレゼント!
(開催時間:午前9時~午後4時。参加無料・予約不要)

<夕日と夜景の観賞会>

閉館時間を午後4時30分から午後6時30分(入館は午後6時まで)に延長します。展望室からは、秩父山系に沈む夕日と、関東平野の魅惑的な夜景をご覧ください。

場所・問合せ:埼玉ピースミュージアム(埼玉県平和資料館) ☎0493-35-4111

埼玉県議会フォトコンテスト作品募集

応募部門・規格:①一般写真部門:四つ切り(ワイド可)またはA4 ②モバイル写真部門:2メガ程度の画像データ テーマ:A「埼玉の四季」B「自由(フリーテーマ)」 条件:埼玉県内で撮影された未発表のもの 応募期限:11月16日(水)午後5時必着 問合せ:県議会事務局政策調査課 ☎048-830-6257

シネマ
ホール

場所

町立図書館・視聴覚室

『ミツバチのささやき』(99分)

日時 11月13日(日)
午後2時から

内容 スペインのある小さな村に「フランケンシュタイン」の巡回上映がやってくる。6歳の少女アナはスクリーン上の怪物を精霊と思い込む。姉から怪物は村外れの軒先に隠れていると聞いたアナは、ある日その家を訪れる。そこで一人の謎めいた負傷兵と出会い…。

『父と暮せば』(99分)

日時 12月11日(日)
午後2時から

内容 原爆投下から3年後の広島。愛する人々を原爆で失った美津江は、一人の青年に恋をした。だが自分が生き残ったことに負い目を感じる彼女は、その恋心を押さえつけようとする。そんなとき、目の前に父・竹造の幽霊が現れ…。

学ぶ

リフレッシュオープン記念企画展
「戦国を生き抜いた武将たち」

県立嵐山史跡の博物館では、北条氏ゆかりの兜をはじめ、秀吉の朱印状、武将が使用した刀など、貴重な資料を多数展示し、北武蔵で活躍した武将たちの動向を紹介します。

期間 11月1日(火)~平成29年2月19日(日) 午前9時~午後4時30分(入館は4時まで) ※休館日:月曜日(11月14日、1月9日は開館)、12月29日~1月3日

観覧料 一般100円、高校生・学生50円、中学生以下・障害者手帳提示者及び介助者1名は無料

場所・問合せ 県立嵐山史跡の博物館 ☎0493-62-5896

運動

第34回鳩山駅伝大会
参加チーム募集



期日 11月27日(日) 小雨決行
※予備日なし

時間 【受付】午前7時30分から 【開会式】午前8時15分から(亀井運動場) 【スタート】午前9時(第1部=亀井運動場前・第2部=中央公民館前)

種目 ●第1部一般(中学生・高校生・大学生・一般) ●第1部女子(中学生・高校生・大学生・一般) ●第2部一般(中学生女子・一般女子・男子合計年齢240歳以上・男女混合合計年齢180歳以上) ●第2部少年(スポーツ少年団・小学生)

コース 第1部:7区間(13.2km) 第2部:6区間(8.8km)

申込 所定の申込書(町民体育館にあり)を11月10日(木)までに町民体育館へ提出ください(FAX可)。(参加費無料)

問合せ 町体育協会事務局(町民体育館内) ☎296-4900 FAX296-6226へ

体験

音声ガイド付き映画鑑賞会

音声ガイド付き映画とは、視覚による映像情報を得にくい、または得られない場合でも、台詞の合間や場面転換時にそれらを言葉で補って、鑑賞する映画です。

日時 11月19日(土) 午後0時30分開場、1時開演

上映作品 「飛べ!ダコタ」(昭和21年、太平洋戦争終結から5か月後。イギリス空軍の要人機「ダコタ」が佐渡島の海岸に不時着した。旅館を営む千代子たちの家族が、敵国だった彼らを迎え入れ、互いに警戒していた島民と英兵は、やがて心を通わせていく。)【109分】

音声ガイド 声なびシネマわかば

定員 50人(先着順) ※入場無料

場所・問合せ 町立図書館・視聴覚室 ☎296-5660

学ぶ

町外文化財めぐり
~武蔵国分寺跡~



武蔵国分寺跡や資料館を見学し、奈良時代における鳩山町と国分寺市のつながりを学びます。また、午後からは東山道武蔵路の見学と担当職員による文化財講座を行います。

対象 小学生以上の町内在住・在勤者

日時 12月10日(土) 午前8時15分 中央公民館集合(午前8時30分出発) ※庁用バスで移動

行き先 武蔵国分寺跡・資料館(東京都国分寺市)

費用 400円(昼食は各自でご用意ください)

定員 30人(定員を超えた場合は抽選。選外者のみ連絡)

申込・問合せ 11月24日(木) 午後4時までに、電話または電子申請にて鳩山町教育委員会 文化財分室(☎296-3862)へ。

学ぶ

埼玉伝統芸能フェスティバル
~小江戸川越 まつりと芸能~

「小江戸川越」にスポットを当て、川越まつりや川越に受け継がれてきた伝統芸能をご紹介します。より親しんでいただくため、ミニ解説も行います。

日時 12月18日(日) 午後1時開演(午後0時30分開場)

場所 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

費用 無料(要事前申込、申込多数の場合は抽選)

演目 川越鷺組「川越の木遣り・梯子乗り・纏振り」、中台囃子連中「川越祭りばやし」、南田島囃子連足踊り保存会「南田島の足踊り」、老袋万作保存会「日高川お半長右衛門」

申込 11月15日(火)までにWEB、Eメール、はがき(必着)、FAXで受付。詳細は<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0305/dentogeino-h28.html>を参照。

主催 埼玉県(共催:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団)

問合せ 県文化振興課 ☎048-830-2879

見る

国営武蔵丘陵森林公園
「紅葉見ナイト」



期間:11月3日(祝)~12月4日(日)

午後4時30分~8時30分

(最終入園午後8時)

場所:国営武蔵丘陵森林公園 中央口エリア

料金:【入園料】高校生以上410円、65歳以上210円、小・中学生80円 ※駐車料金別途必要(平日夜間は無料)

問合せ:同園管理センター ☎0493-57-2111

学ぶ

多世代活動交流センター
「美術・出土品展示室」情報

開室日:土・日曜日、祝日を除く平日

開室時間:午前9時~午後5時(入室は午後4時30分まで)

内容:【美術展示室】町所蔵笹島喜平版画展「浮かび上がる仏の世界~荒ぶる仏とほほ笑む女神~」【出土品展示室】鳩山窯跡群~25年を過ぎて振り返る大発掘 ※新沼窯跡から出土した瓦のミニ展示も実施中

費用:無料

問合せ:町教育委員会 生涯学習課 文化財分室 ☎296-3862

おめでとうございます
鳩山町体育協会「体育賞」



(左から)畑さん、浄土寺さん、金井さん、長瀬さん、宇佐美さん、新井さん(代理)、山口(道)さん、山口(鏡)さん、松本さん

10月2日の町民体育祭で体育賞授賞式が行われ、体育およびスポーツ振興に貢献し、その功績が顕著である方に功労賞が、スポーツ界で優秀な成績を収めた方に優秀選手賞が贈られました。

●功労賞(所属団体)※敬称略

畑 高廣(鳩山町ゲートボール連盟)

浄土寺 允(鳩山町卓球連盟)

金井 晴喜(鳩山町インディアカクラブ)

●優秀選手賞(所属団体等)※敬称略

長瀬 武雄(鳩山町卓球連盟)

宇佐美 明男(VAMOS 鳩山サッカークラブ)

照井 あい(県立鳩山高等学校陸上競技部)※

松下 奈央(県立鳩山高等学校ゴルフ部)※

新井 大誠(坂戸ボーイズ【鳩山中学校・野球】)

山口 道崇(練馬チャンドットムエタイジム

【鳩山中学校・キックボクシング】)

山口 鋭正(練馬チャンドットムエタイジム

【鳩山中学校・キックボクシング】)

松本 駿(毛呂山ボーイズ【今宿小学校・野球】)

※平成27年度受賞

町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】 鳩山高校体育祭

10月7日(金)は、鳩山高校の体育祭でした。毎年、可能な限り鳩山高校体育祭の開会式には参加していますが、今年は大変楽しみにして、体育祭の開会式に臨みました。この2年間の入場行進が素晴らしかったからです。

★

2年前の体育祭は笑顔の入場行進でした。鳩山高校の体育祭はクラス対抗で行われる体育祭ですが、そのクラスごとの入場行進の際の生徒たちの笑顔が、2年後の今でも脳裏に焼き付いています。生徒たちが、これから始まる体育祭を楽しみにしているのが強く感じ取れました。

★

昨年入場行進は、掛け声の素晴らしい入場行進でした。クラスごとの入場行進には変わりはありませんでしたが、集団歩行ではなく、大きな掛け声をかけながらの集団ランニングでの入場行進でした。その掛け声に圧倒されたのを覚えています。一昨年、昨年と印象に残る体育祭開会式でしたので、今年はどんな入場行進が見られるのか、どんな開会式になるのか、そんな期待があったのです。

★

その期待を裏切らない入場行進であり、開会式でした。昨年と同じく、クラスごとの集団ランニングで、掛け声はもちろん、足並みもしっかりと揃った入場行進でした。

それも上級生になればなるほど、掛け声と足並みがしっかりと揃っているのです。

★

その最上級生である3年生は、2年前の笑顔の入場行進、1年前の掛け声の素晴らしい入場行進を経験しています。

その経験を踏まえての今年の入場行進。鳩山高校には、良き伝統が育ちつつあると感じました。



会員・賛助会員およびサポーター募集中

会員・賛助会員	サポーター
<p>●資格 正会員：町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方及びその家族 賛助会員：会の趣旨に賛同する方</p> <p>●会費(年間) 正会員：300円 賛助会員：300円以上</p>	<p>◆応募資格 学生を除く満18才以上の方で、障がい理解がある方</p> <p>◆内容 身体障害者福祉会主催の行事のお手伝いをしていただきます。日程等が決まり次第、ご連絡をし、調整させていただきます。</p>

鳩山町身体障害者福祉会は、身体障害者手帳をお持ちの方とその家族および事業をサポートする会員で組織されています。町社会福祉協議会が事務局となり、障がい者自らが運営について話し合っています。

現在、7人が会員登録し、会員同士の親睦や、障がい者福祉の増進などに取り組んでいます。また、町内の他の障がい者団体と連携を取り、事業を行っています。

「交流の輪」を広げてみませんか
鳩山町身体障害者福祉会へご参加を

現在、高齢化などにより会員の減少が進み、若い世代の方の加入が課題となっています。

新規に身体障害者手帳を交付された方や町外から転入された方など、町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方なら、どなたでも会員になれます。入会を随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

また、町社会福祉協議会では、福祉会が主催する「外出訓練」(10月・

3月)や「もちつき大会」(12月)などの行事へのお手伝いをしていただくサポーターも募集しています。

学生を除く満18才以上の方で、障がい理解があり、事業に参加できる方なら、誰でもサポーターになることができます。多くの方のご登録をお待ちしています。

▼資格など 上表参照
▼申込・問合せ
鳩山町身体障害者福祉会事務局
(町社会福祉協議会内)
TEL 296-15296
TEL 296-15296
FAX 296-13866

12月11日(日)開催



昨年の様子

はーとんも来るよ
(午後0時25分、午後1時40分から各20分)

- ▶日時 12月11日(日) 午前11時～午後3時
- ▶場所 ニュータウンふくしプラザ前広場
- ▶内容 ミニコンサート(キッズダンス、童謡、フォークダンスなど)、オープンカフェ(温かい飲み物や豚汁を無料でご用意しています)、模擬店(「はばたき」「西山荘」「カウベル」の皆さんが心を込めた軽食などを販売します)
- ▶主催 町健康福祉課・町社会福祉協議会(運営：ふくしプラザイベント実行委員会)

11月27日(日)は
ふれあい広場へ出かけよう



「第21回ふれあい広場実行委員会」と町社会福祉協議会では、今年も子どもからお年寄り、障がいのあるなしに関わらず、様々な立場にある人たちが集まる「ふれあい広場」を開催します。

会場では、「はじめの一步は出会いから」のテーマのもと、各種の催しや体験を通じて、お互いを理解し合える交流の場が数多くあります。

ぜひ、ご家族やご友人などをお誘いあわせの上、お越しください。

- ▶日時 11月27日(日) 午前10時30分～午後3時
- ▶場所 町中央公民館
- ▶内容 各種団体による模擬店のほか、フリーマーケットやステージ発表、お楽しみビンゴ大会など
- ▶問合せ 町社会福祉協議会
TEL296-5296、FAX296-3866

ニュータウンふくしプラザ
第4回クリスマス&オープンカフェ
つなぐ手で地域が輝くまち

地域の憩いの場として開設したニュータウンふくしプラザでは、今年も「クリスマス&オープンカフェ」を開催します。

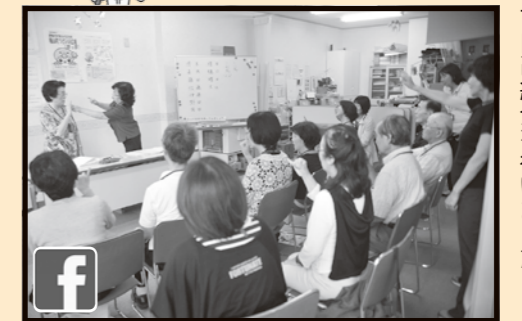
ふくしプラザボランティアで組織された実行委員会では、一人ひとりの力を持ち寄り、地域の皆さんが主役となり、人と人がつながるような様々な企画を用意しています。

子どもも大人も、人のぬくもりを感じていただけるイベントです。まだ来所したことのない方も、ぜひお気軽にお越しください。ご来場をお待ちしています。

▼問合せ ニュータウンふくしプラザ
TEL 290-5469(午前10時～午後5時 祝日休)

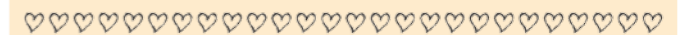


福祉レポート



初回の後半には、受講者一人ひとりが覚えたばかりの手話で自己紹介を行いました。

手話講習会(入門編)がスタート



9月29日、ニュータウンふくしプラザで「手話講習会(入門編)(手話奉仕員養成講習会)」(町健康福祉課主催)の第1回が行われ、受講者11人が、聴覚障がい者の講師と手話サークルの皆さんから丁寧に指導を受け、様々な単語やあいさつ、自己紹介の仕方を学びました。受講者は「手話は初めてで、難しい部分もありましたが楽しかったです」と話していました。

講習会は、毎週木曜日に開催され、来年の2月まで計20回かけて、受講者は手話を学びます。

みんなの伝言板



第7回ひきこもり・不登校講演会「ひきこもる子の心・親の心〜接点を目指して」

対象：ひきこもり・不登校当事者、家族、支援者 日時：11月27日(日) 午後1時30分～3時30分
場所：毛呂山町福祉会館「ウィズもろやま」2階 定員：80人(申込順) 講師：須田 誠先生(東京未来大学准教授) 費用：無料 申込・問合せ：坂戸保健所 ☎ 049-283-7815 またはマロウドの会 ☎ 090-5575-7054

オストメイトのための医療講習会

対象：オストメイトの方およびその家族、医療・介護関係者 日時：11月20日(日) 午後1時～4時
場所：熊谷商工会館(熊谷市宮町2-39) 内容：講演「がんの予防とその他健康に良い話」「ストーマの種類と装具のいろいろ」、ストーマ装具の展示(装具の相談やアドバイス、新製品の情報) 費用：無料
問合せ：公益社団法人日本オストミー協会埼玉県支部 ☎ 048-835-5226

第52回平成美術会展

会期：11月8日(火)～14日(月) 午前9時30分～午後5時(ただし、8日は正午から。14日は午後4時まで) 場所：東松山市立図書館3階展示室
内容：月2回の例会での人物画作品を中心に、風景画、静物画などを油彩、水彩などで表現した作品約100数点の展示 後援：東松山市教育委員会 問合せ：平成美術会会長 馬橋 ☎ 0493-22-1789

ボジョレー・ヌーボーとジビエ料理を楽しむ夕べの会

ボジョレー・ヌーボー解禁日に、一緒に料理とワインを楽しみませんか? サックスデュオT&Mの演奏や、抽選会もあります。
日時：11月17日(木) 午後6時～8時 場所：町ふれあいセンター3階 費用：一人3,000円 問合せ：ふれあいセンター ☎ 296-6996

朗読と音楽のつどい

日時：11月26日(土) 午後1時から 場所：町ふれあいセンター2階 小ホール 内容：【1・2部 朗読】宮澤賢治「注文の多い料理店」、星野富弘「サンタクロース」、北原白秋「落葉松」ほか 【3部 小さな音楽会】チェロの演奏(牧野ルル子) 入場料：無料
問合せ：朗読会「窓」菊地 ☎ 296-1661

空手の指導者を探しています

空手は東京五輪の正式種目になりました。町内で空手ができる環境を整えたいため、空手の普及にご尽力くださる方を探しています。ご指導に協力いただける方のご連絡をお願いします。
問合せ：水村 ☎ 296-3853

平成28年度全国地域安全運動中央大会で宮本敏郎さんが防犯功労者(防犯栄誉金章)を受章



10月3日、受章報告の席で、小峰孝雄町長らからお祝いとお祝いの感謝の意が述べられました。

9月29日、東京都内の明治記念館で行われた「平成28年全国地域安全運動中央大会」で、宮本敏郎さん(83歳・松ヶ丘)が防犯功労者(防犯栄誉金章)の表彰を受けられました。警察庁長官・公益財団法人全国防犯協会連合会会長の連名で表彰する平成28年度の同章は、全国で93人、県内では5人の受章者でした。

宮本さんは、昭和62年以降、防犯連絡所の責任者、地域防犯推進委員を経て、平成15年より西入間地区地域安全推進連絡協議会鳩山支部副支部長を7年務めた後も、精力的に防犯活動にご尽力いただいています。

町内スポーツ少年団紹介企画 vol.1

亀井サッカースポーツ少年団

子どもたちの健全育成を推進するため、今月号から、町内で活動するスポーツ少年団を紹介します。



団員募集中

亀井サッカースポーツ少年団の皆様(小学1～4年生)

亀井サッカースポーツ少年団は、現在小学1～6年生が在籍しています。団の方針は、あいさつをきちんとし、自分から進んで物事に取り組むことなどです。活動を通じ、積極性や仲間を敬う気持ち、誰にでも優しくできる精神を養えます。ぜひ、一緒に活動しましょう。

活動日時：毎週日曜日、第2・4土曜日 午前9時～午後1時 活動場所：亀井運動場または亀井小学校校庭 会費：保護者会費として年12,000円 問合せ：三枝忠夫さん ☎ 296-0554



このページでは、皆さんのコミュニティ活動や各種協議会・委員会などの活動に関連する記事や、皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します。

◆情報は、掲載希望月の前々月末日までに、役場政策財政課 広報広聴担当(〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16・TEL296-1212・FAX296-2594・Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp)にお寄せください。

まちレポート

鳩山小学校の児童が「見る・撮る・伝える」を学んだカメラマン出前授業



鳩山小学校で、9月～10月の期間、読売新聞社主催の「カメラマン出前授業～見る・撮る・伝える」(全3回)が行われました。授業では、同小学校の6年生が、貸与されたカメラで思い思いの写真を撮った後、1枚を厳選。写真へのタイトルと説明を加え、自分の思いを発表しました。児童からは「今まで見えなかった・見ていなかったものに気づけて楽しかった」などの声があがっていました。



▲9月7日、撮影の仕方などを学ぶ児童たち(写真①)。貸与されたカメラを使い、児童らは自由に1週間撮影を行いました。

◀9月23日、撮影した写真から1枚を選び、写真のタイトルと説明を書く「ネーミング」の作業を行った後(写真②)、10月12日、クラスごとに発表を行いました(写真③)。カメラという道具を通じて、「見つける」ことの楽しさや表現力を養う授業となりました。



活動内容は、毎週末、バドミントンを通じて、汗を流しながら親睦を深め、年に1回、会の中で大会を開いています。土曜日は若い人もビジターで来ることもあり、世代間交流もしています。バドミントン以外でも、食事会や山登り、旅行など、親睦活動も盛んです。

バドミントンや会の魅力は男女一緒にでき、初心者でも比較的やりやすいスポーツです。室内で行うため、天候に左右されず、定期的に運動できることが健康増進に役立ちます。会員同士の仲も良く、和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく体を動かすことができます。



鳩山町バドミントン同好会の皆さん(10月2日参加者)

メッセージをお願いします

健康の維持・増進のほか、自分の腕を磨く目的で参加している方もいます。会員の平均年齢は高いですが、まだまだ元気な方ばかりです。若い人も参加していますので、ぜひ、腕試しや地域での交流に、お気軽にお越しください。

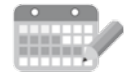
Vol.29

はとやまサークル図鑑

『鳩山バドミントン同好会』

- ☆活動開始 昭和50年代後半
- ☆活動日時 毎週土曜(午後7時～9時)・日曜日(午後3時～5時)
- ☆活動場所 町民体育館
- ☆活動内容 バドミントンの練習
- ☆会費等 月1,500円、ビジター1回500円
- ☆問合せ 岩田 朝雄さん ☎ 296-2588

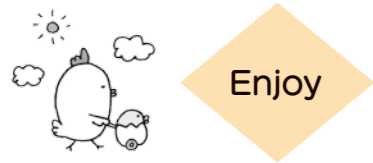
このコーナーでは、鳩山町コミュニティ推進協議会が発行する「サークルガイド」に掲載されているサークルの活動をご紹介します。



子育てカレンダー 11月中旬～12月上旬

※詳細は下記参照(◆ = Enjoy、● = すくすく、■ = Meet Book)

日程	内容	日程	内容	日程	内容
11/10(木)	◆キッズルーム(コ)	21(月)	◆子育て教養講座 ●保育体験	2(金)	●保育体験
11(金)	●保育体験 ■うさぎちゃんの部屋	22(火)	◆キッズルーム(コ)	3(土)	■こどもおはなし会
15(火)	◆子育てサロン ◆キッズルーム(コ)	24(木)	◆キッズルーム(コ)	6(火)	◆キッズルーム(コ) ●乳幼児健康相談
16(水)	◆キッズルーム(カ) ●保育体験	25(金)	●3歳児健診 ■うさぎちゃんの部屋	7(水)	◆キッズルーム(カ)
17(木)	◆キッズルーム(コ)	29(火)	◆キッズルーム(コ) ●乳幼児健康相談	8(木)	◆キッズルーム(コ)
19(土)	◆子育てフェスティバル ■こどもおはなし会	30(水)	◆キッズルーム(カ)	9(金)	●乳児健診 ●保育体験 ■うさぎちゃんの部屋
		12/1(木)	◆キッズルーム(コ)		



Enjoy

11/15 子育てサロン

子育て中のお母さんの「友だち作りの場」「情報交換の場」です。

時間: 午前9時30分～正午 **内容:** 「クリスマスリースを作ろう」
対象: 町内在住で未就学児の保護者 **場所:** ふれあいセンター2階調理室・和室 **費用:** 200円(材料費) **定員:** 10組程度

申込・問合せ: 町社会福祉協議会 ☎ 296-5296

火水木 ひばりキッズルーム

対象: 【カンガールーム(水)】0歳児(生後3か月から)、1歳児(23日は休み)【コアールーム(火・木)】2歳児、3歳児 **時間:** 午前10時～11時30分 **内容:** お散歩、折り紙制作、クッキング、伝承遊び、ごっこ遊び、水遊びなど

場所・問合せ: ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

11/19 子育てフェスティバル

子育てに関する情報満載、楽しいイベントも盛りだくさんです。

詳細は7ページをご覧ください。
時間: 午前10時～午後2時 **場所:** 町立鳩山幼稚園 **問合せ:** 役場健康福祉課 ☎ 296-1241

11/21 つどいの広場(ぼっぼ) 子育て教養講座

時間: 午前11時から **内容:** 「リトミックあそびを親子で楽しもう!～音楽に合わせて♪～」
講師: 東 悠美氏(元米国幼稚園教諭/大宮こども専門学校 専任講師) **費用:** 無料(申込不要)
場所・問合せ: つどいの広場(ぼっぼ) ☎ 296-7733



すくすく

11/29・12/6 乳幼児健康相談

対象: 生後4か月～4歳 **時間:** 午前9時30分～11時 **場所・問合せ:** 町保健センター ☎ 296-2530 ※11/29はつどいの広場(ぼっぼ)から会場が変更になりました。

11/25 3歳児健診

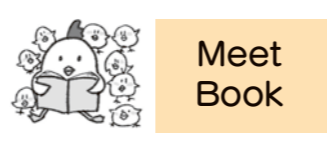
対象: 平成25年7月～9月生 **受付:** 午後1時15分～1時45分

12/9 乳児健診

対象: ①平成28年7～8月生 ②平成28年1～2月生 **受付:** ①午後1時15分から ②午後1時35分から(各15分)
場所・問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530 (3歳児健診も同じ)

11/11・16 町立鳩山幼稚園 保育体験

対象: 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの幼児と保護者 **時間:** 午前9時30分～正午 **費用:** 保険料666円(初回参加時にご用意ください)
場所・問合せ: 町立鳩山幼稚園 ☎ 296-0592



Meet Book

11/19・12/3 こどもおはなし会

絵本、折り紙、ミニ映画会を一緒に楽しみましょう。
時間: 午前10時30分から ※絵本・折り紙30分、子どもミニ映画会(上映作品「日本の昔ばなし」)30分
場所・問合せ: 町立図書館(おはなしコーナー) ☎ 296-5660

11/11・25 12/9 うさぎちゃんの部屋

絵本の読み聞かせをします。
内容: 11/11「もうねんね」「もけらもけら」、11/25「おんなじおんなじ」「いちじくになじん」、12/9「こんにちは」「ばかばか」 **時間:** 午前11時から(30分) **場所:** つどいの広場(ぼっぼ) **問合せ:** 町立図書館 ☎ 296-5660



はとっ子通信

11月中旬～12月上旬

今月の「ニコニコキッズ」
町立鳩山小学校の6年1組の皆さん(10月12日撮影)

Topics 2 今年度から受付期限が変わります

ひとり親家庭児童就学支度金支給制度

県では、低所得のひとり親家庭の児童が中学校へ入学するときに、就学支度金を支給しています。受付期限を過ぎると、支給されませんのでご注意ください。

対象 母子家庭の母、父子家庭の父または父母のいない児童を養育している方で、平成29年4月に中学校へ就学する児童を扶養している、町民税非課税世帯の方(ただし、生活保護受給世帯は除く。)

支給額 児童一人当たり10,000円
申込・問合せ 11月30日(水)までに、申請書を役場健康福祉課 子育て支援担当(☎296-1241)に提出。なお、申請には振込金融機関が証明できるもの(通帳など)が必要です。

Topics 3 子どもクリスマス会

人形劇「ぐりとぐらのおはなし(英語をまじえて)」、紙しばい、手遊びなど盛りだくさん!はーとんやサンタも登場します。
日時 12月10日(土)午後2時から
出演者 おはなし「ぶらんこ」
場所・問合せ 町立図書館(視聴覚室) ☎ 296-5660

Topics 1 ひばり保育園・ひばりゆりかご 保育園 新入園児申し込み受付

入園年齢 【ひばり保育園】生後3か月以上の乳幼児から小学校未就学児
【ひばりゆりかご保育園】0歳児(生後8週から乳児の受入が可能)から2歳児

対象 児童の家庭が次のいずれかに該当し、保育を必要とする場合 ①就労(月64時間以上) ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障がい ④同居または長期入院している親族の介護 ⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就労または就業訓練 ⑧虐待やDVの恐れがあること ⑨育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること ⑩その他、上記に類する事由であると町長が認める状態にある場合

保育時間 午前7時30分～午後7時30分(ただし、午後6時30分以降および日曜日・祝日は要追加料金)
保育料 入園する家庭の町民税額に応じて決定します。

申込・問合せ 平成29年4月に入園を希望される方は、12月22日(木)までに役場健康福祉課 子育て支援担当(☎296-1241)または、ひばり保育園(☎296-2793)、ひばりゆりかご保育園(☎298-2261)へお申し込みください。



育児や学校のこと、一人で悩まず相談を

ひばり子育て相談(電話相談)

外出するのはちょっと大変という方に、保育士・看護師が適切なアドバイスをします。
受付期間: 平日(月～金) 午前9時～午後5時 **問合せ:** ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

教育相談

日時: 11月17日(木)・24日(木)・12月1日(木)・8日(木) 午前10時～午後4時
場所・問合せ: 町立鳩山中学校 さわやか相談室 ☎ 296-2230

よい子の電話教育相談

(24時間365日対応)
◆保護者専用
☎ 048-556-0874 Eメール相談 soudan@spec.ed.jp
◆18歳以下の子ども専用(無料)
☎ # 7300 または 0120-86-3192

11月は「いじめ撲滅強調月間」

きつず
ひろ
も

はとつ子
タイム



今月のおすすめ絵本



※「うさぎちゃんの部屋」で読み聞かせを体験できます。
詳細は 27 ページをご覧ください。



そうすけ くん(1歳)

皆さんからの
写真募集中!

お母さんの帽子
は大っきいな。
これからも
笑顔いっぱい
育ててね♥



このコーナーでは、町立図書館「らいぶらりい・メイト」投稿コーナーの絵などを紹介しています。



かさい なつみ ちゃん
(小学6年生)



おだいら こうだい くん
(小学2年生)



とうどう あいり ちゃん
(小学3年生)

人口と世帯
10月1日現在
()は対前月比

人口	14,211人(-3)
男	7,000人(-2)
女	7,211人(-1)
世帯	5,962世帯(+3)
9月の出生数	4人

11月の納税・納付

国民健康保険税	(第5期)
介護保険料	(第5期)
後期高齢者医療保険料	(第5期)

◆納期限を過ぎないように、コンビニ納付や口座振替をご利用ください。

訂正とお詫び 10月号でご案内した「10月の納税・納付」は、各保険料・税の「第3期」は「第4期」の誤り、また、「町・県民税(第3期)」が抜けていました。訂正してお詫びいたします。

編・集・室

今月号では、産後から就学前までの子育てをもっと楽しく・楽にする方法を探りました。子育て世代を応援するため、ぜひ皆さんのエピソードやご意見をお寄せください。さて、最近では、書店やインターネットなどに、子育てに関する様々な情報があふれています。いろいろな情報を得られる一方で、逆に「何を試してもダメ。ウチの子ってみんなと違うの?」と焦ることもあります。私もそうでした。ただ、子育てに正解・不正解はありません。今日ダメだったことが、来週には良くなることもきっとあるはず。思い詰めずに子育てを楽しみましょう! (黒田)

紙面上で下記マークがある場合は、関連情報をWEBでご覧になれます。

広報はとやま no.537(平成28年11月1日発行)

この広報紙は再生紙を使っています。

編集:鳩山町役場政策財政課 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184-16

TEL049-296-1211 FAX049-296-2594

公式WEBサイト <http://www.town.hatoyama.saitama.jp>

公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hatoyamatown>

公式ツイッター <https://twitter.com/hatoyamatown>

